

PRESS RELEASE

2017年2月2日
野村不動産アーバンネット株式会社

報道関係者各位

不動産情報サイト「ノムコム」
住宅購入に関する意識調査（第12回）を実施
～「不動産は買い時」との回答は44.6%と前回調査より3.5ポイント減少～
持家の売却意向がある方の71.7%が「不動産は売り時」と回答、東京都在住の方に絞ると86.3%

野村不動産アーバンネット株式会社(本社：東京都新宿区/取締役社長：前田 研一)は2017年1月12日(木)～1月19日(木)、不動産情報サイト「ノムコム」(<http://www.nomu.com/>)の会員を対象とした「住宅購入に関する意識調査（第12回）」を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

本調査は、不動産の購入検討者であるノムコム会員に年2回（1月・7月）不動産の買い時感をはじめとする市況に対するお考えなどをお聞きしているものです。

アンケート結果につきましては、不動産情報サイト「ノムコム」でご覧いただけます。
<http://www.nomu.com/research/201701/>

【調査結果のポイント】

■ 不動産の買い時感について

・不動産について、「買い時だと思う」「どちらかと言えば買い時だと思う」を合わせた44.6%(前回比3.5ポイント減)が「買い時」と回答した。一方、「買い時だと思わない」の回答は31.2%(前回比3.4ポイント減)で、「買い時だと思う」と「買い時だと思わない」の回答がともに減り、「わからない」の回答が増加した。[図1]

■ 不動産の価格について

・今後の不動産の価格については、「下がると思う」の回答が27.3%(前回比3.4ポイント減)となり、「上がると思う」の回答23.2%(前回比1.4ポイント減)を上回ったが、「下がると思う」の比率が減少したのは、2013年7月調査以来3年半ぶりである。[図4]

■ 住宅ローンの金利について

・住宅ローン金利については、「金利は上がっていくと思う」が36.1%(前回比13.6ポイント増)、「ほとんど変わらないと思う」が45.7%(前回比13.7ポイント減)、「金利は下がっていくと思う」が4.3%(前回比4.0ポイント減)となった。[図5]

■ 不動産の売り時感について

・売却意向のある方に「不動産の売り時感」を伺ったところ、「売り時だと思う」「どちらかと言えば売り時だと思う」を合わせた71.7%が「売り時」と回答。東京都在住の方に絞ると「売り時」は86.3%となった。[図7][図8] 売り時だと思う理由については、「不動産価格が上がったため」の回答が最も多く46.0%、次いで、「住宅ローンが低金利で買主が購入しやすい環境だから」の回答が40.1%となった。[図9]

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室（津賀・兼武）
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273

あしたを、つなぐ

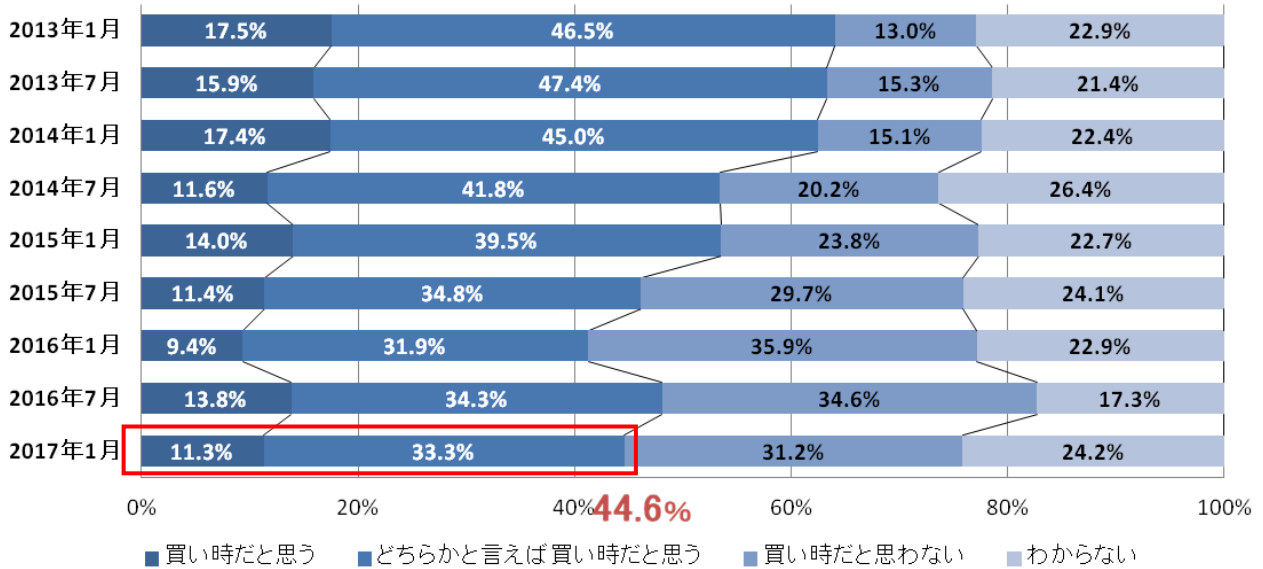
PRESS RELEASE

【調査結果概要】

■不動産の買い時感について

◆今、不動産は買い時だと思いますか。

【図 1】

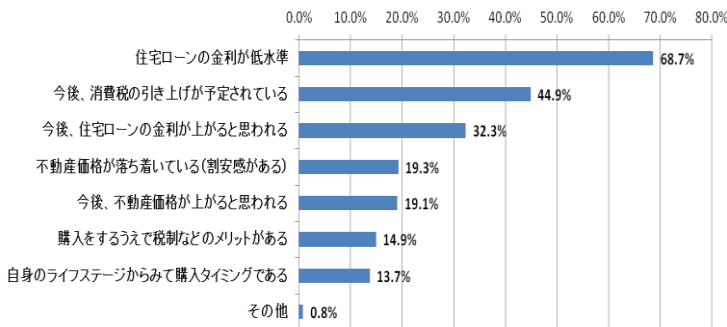


不動産は買い時だと思う
※「どちらかと言えば買い時と思う」を含む
44.6%
(前回比 3.5ポイント減)

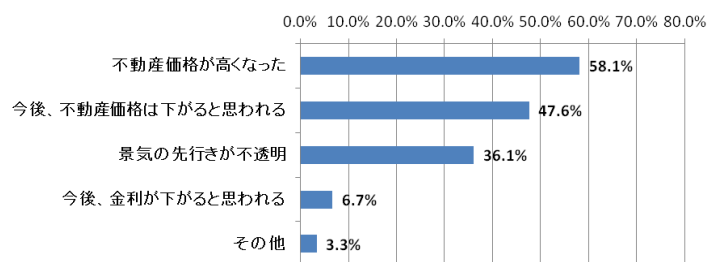
⇒「買い時だと思う」「どちらかと言えば買い時だと思う」と回答した方(44.6%)に対して

⇒「買い時だと思わない」と回答した方(31.2%)に対して

◆買い時だと思う理由は何ですか？
(3つまでの複数回答) 【図 2】



◆買い時だと思わない理由は何ですか？
(3つまでの複数回答) 【図 3】



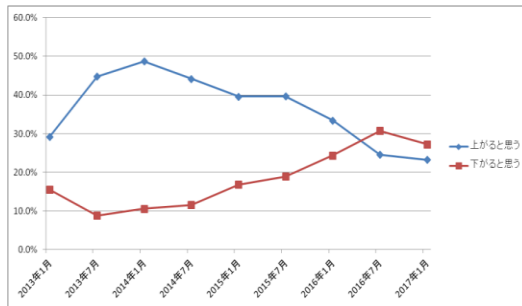
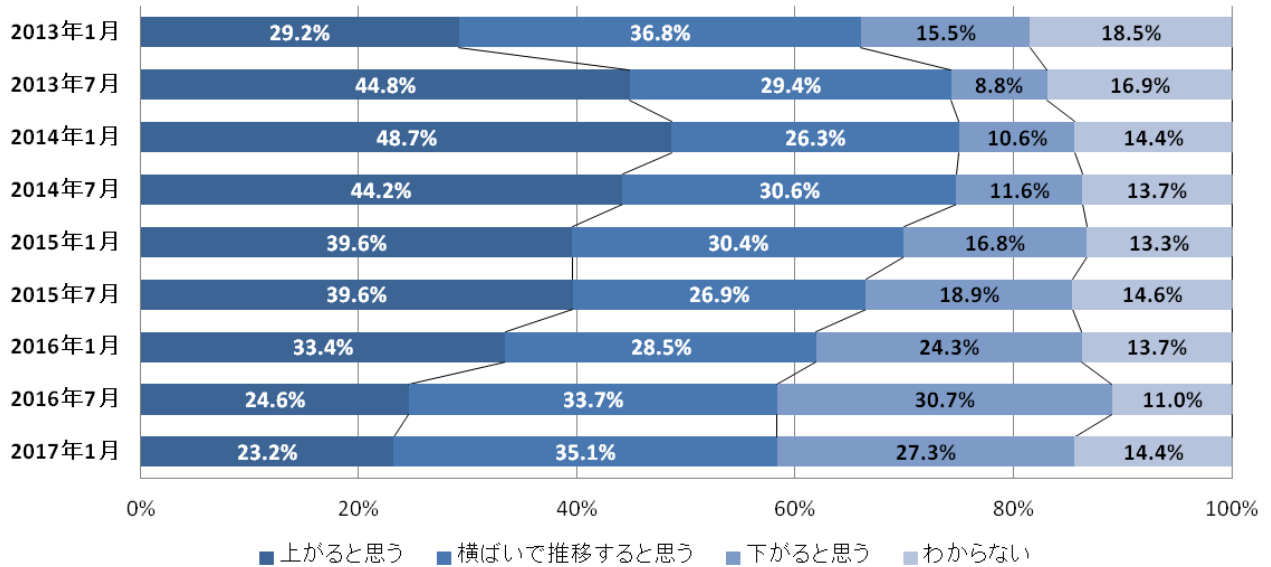
あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■不動産の価格について

◆今後、不動産の価格はどうなると思いますか。

[図 4]



不動産の価格は上がると思う

23.2%

(前回比 1.4 ポイント減)

不動産の価格は下がると思う

27.3%

(前回比 3.4 ポイント減)

<回答理由(フリーコメント)> ※一部抜粋

上がると思う理由

- ・増税前に買いたい人が増え、需要が高くなるため
- ・低金利政策が続き、銀行の融資が積極的になるから
- ・2020年東京オリンピックまでは首都圏中心に上がるから

横ばいで推移すると思う理由

- ・材料費高騰により不動産価格は下がりづらくなる一方、消費者の購入意欲が積極的でないため
- ・株価や日経平均の変動が読めないため、様子見をする人が多いと思うから

下がると思う理由

- ・価格が上がリ、手が出にくい価格になっているため
- ・人口と世帯数が減少し、所得が伸び悩むため

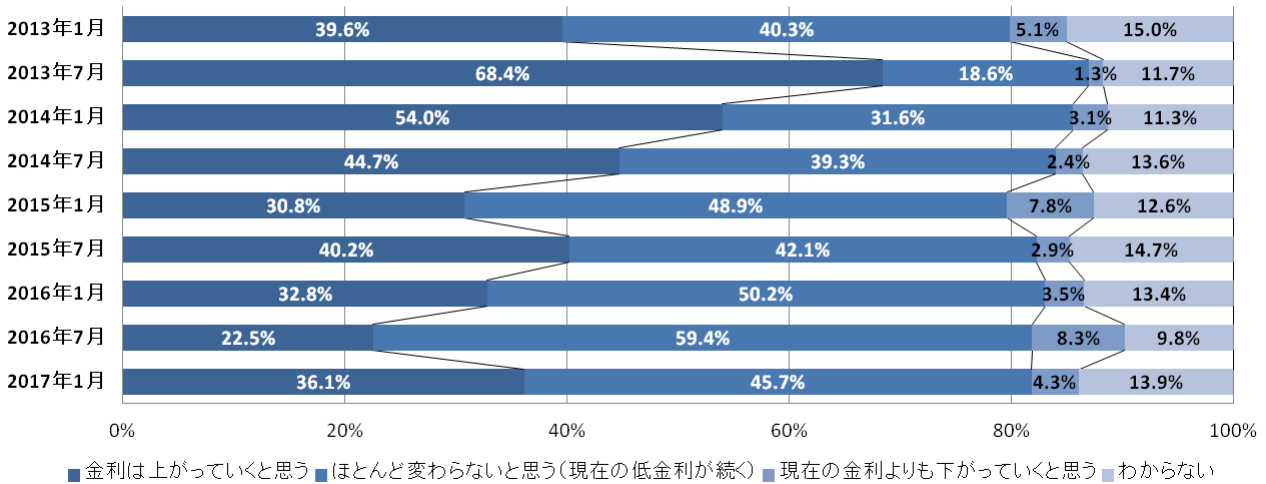
あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■住宅ローンの金利について

◆住宅ローン金利は今後どうなると思いますか。

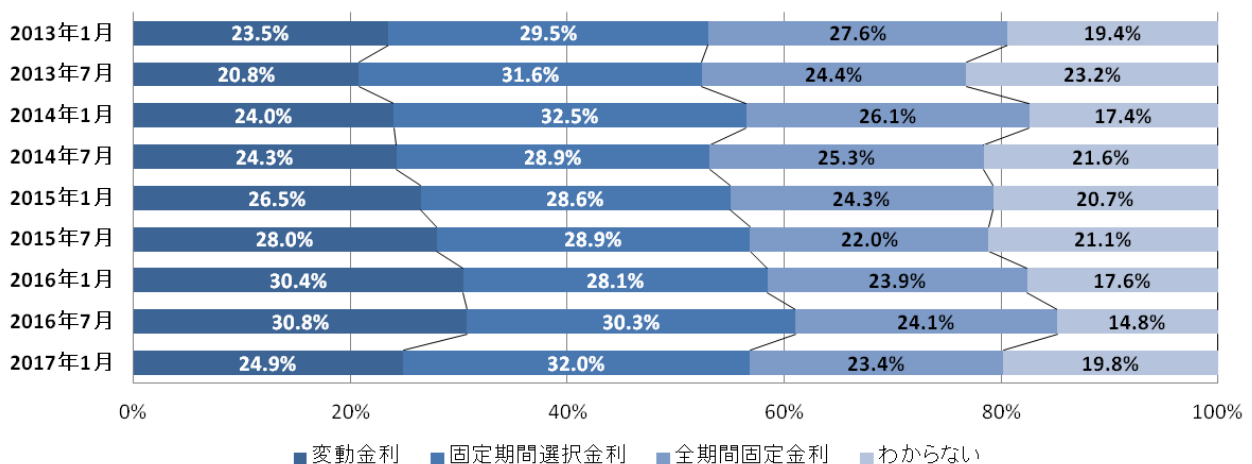
[図 5]



住宅ローン金利は上がっていくと思う **36.1%**
 (前回比 13.6ポイント増)
 住宅ローン金利は下がっていくと思う **4.3%**
 (前回比 4.0ポイント減)

◆住宅ローンを借りるとしたら、どの金利タイプを選びますか。

[図 6]



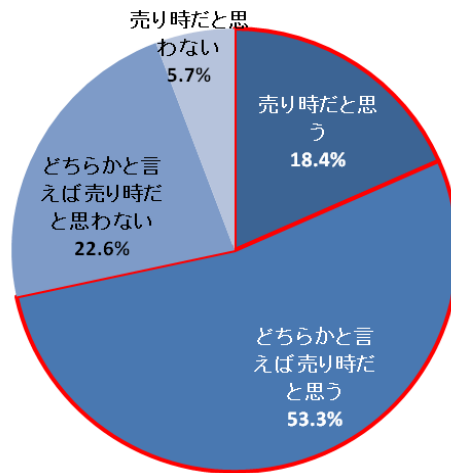
PRESS RELEASE

■不動産の売り時感について

⇒現在、持家(一戸建て・マンション)にお住まいの方のうち、
売却する意向がある方(33.6%)に対して

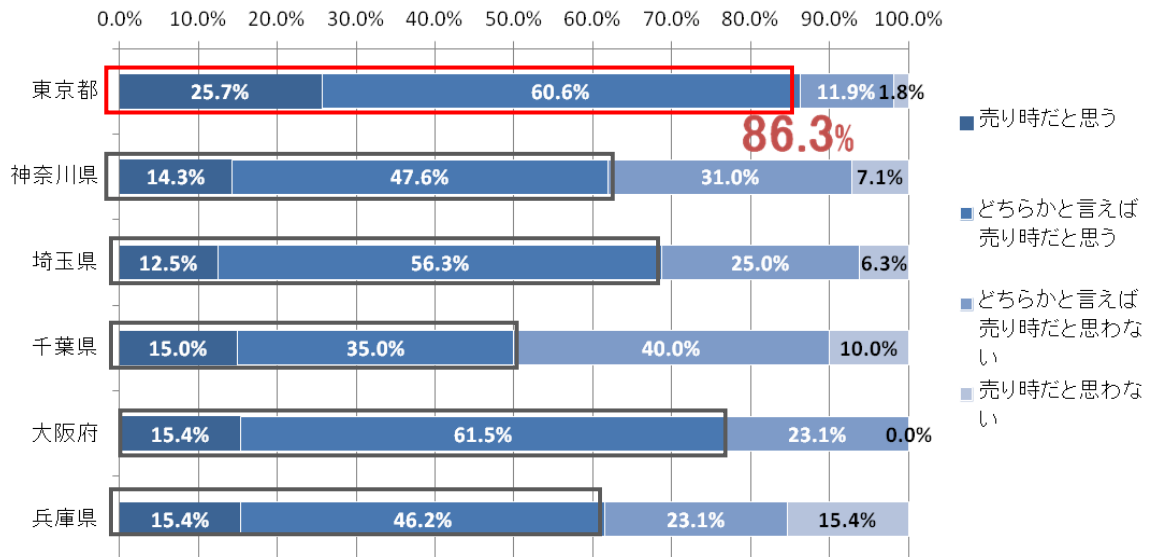
◆今、不動産は売り時だと思いませんか。

[図 7]



[図 8]

居住地別 売り時感



不動産は売り時だと思う

※「どちらかと言えば売り時だと思う」を含む

71.7%

東京都在住の方に絞ると

86.3%

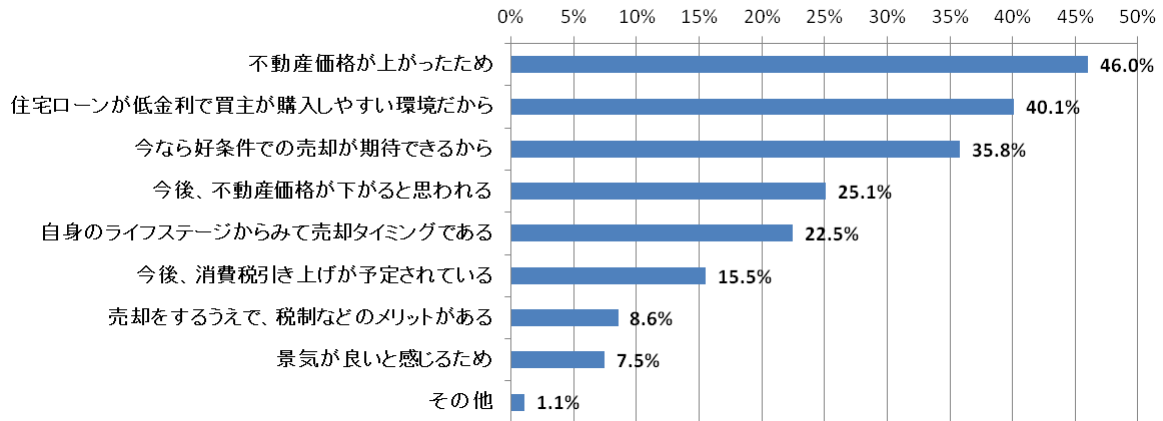
あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

⇒現在、持家（一戸建て・マンション）にお住まいで、売却する意向がある方のうち「売り時だと思う」「どちらかと言えば売り時だと思う」と回答した方（71.7%）に対して

◆売り時だと思う理由は何ですか？（複数回答）

【図 9】



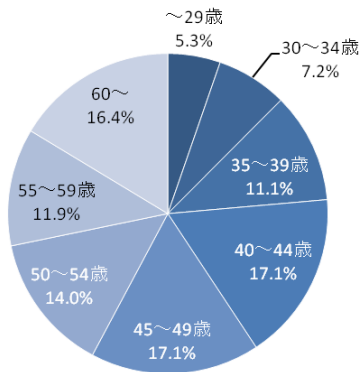
売り時だと思う理由

不動産価格が上がったため	46.0%
住宅ローンが低金利で買主が購入しやすい環境だから	40.1%
今なら好条件での売却が期待できるから	35.8%

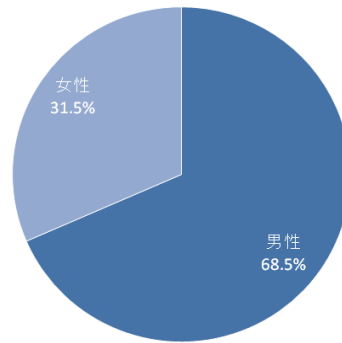
PRESS RELEASE

回答者プロフィール

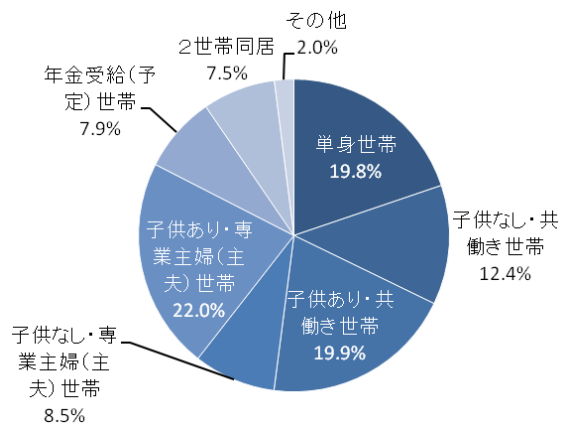
<年齢>



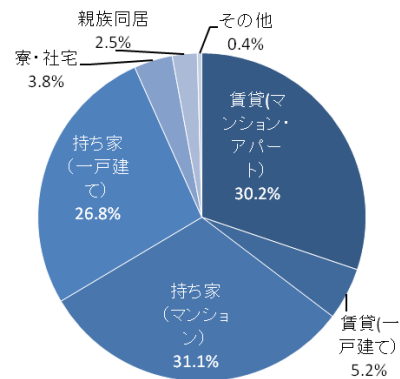
<性別>



<家族構成>



<現在の居住形態>



【調査概要】

- 調査名称: 不動産情報サイト「ノムコム」住宅購入に関する意識調査(第12回)
調査時期: 2017年1月12日(木)～1月19日(木)
調査対象: 不動産情報サイト「ノムコム」会員約178,000人(2017年1月1日時点)
※「ノムコム」会員とは、購入検討者を中心としたWeb会員組織
有効回答数: 1,339人
調査方法: インターネット調査

以上